

# 岩手県感染症週報

平成17年第45週（11月7日～11月13日）

岩手県結核 感染症情報センター

## 第45週の概要

- 1 類感染症
- 2 類感染症
- 3 類感染症

・患者発生の報告はありませんでした。

- 4 類感染症

- 5 類感染症（全数把握対象疾患）

・患者発生の報告はありませんでした。

- 5 類感染症（定点把握対象疾患）

・インフルエンザは、前週に引き続き盛岡地区から7例の患者発生の報告がありました。同地区内では、集団感染により学校閉鎖措置をとった小学校もあり、例年よりも早い流行状況となっています。インフルエンザの予防接種は、1歳以上6歳未満の幼児では有効率は20～30%ですが、インフルエンザ脳炎などの重篤な合併症を減少させることが期待できるので、6ヶ月以上の乳児からワクチン接種が勧められます。気管支喘息や慢性心不全などの基礎疾患を有する方や65歳以上の方は重症化を防ぐため、できるだけ予防接種を受けることが望まれます。

また、市販の解熱剤の中には、インフルエンザにかかっているときには使用を避けなければならないものがありますので、使用するときは自己判断せず、かかりつけの医師によく相談することが大切です。（参考資料：厚生労働省 インフルエンザQ&A）

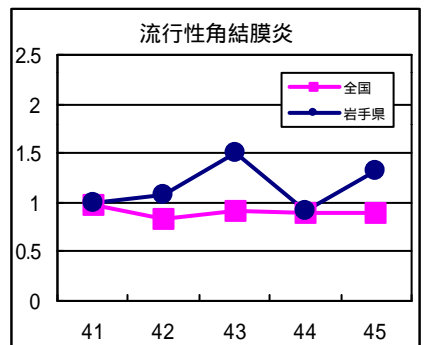
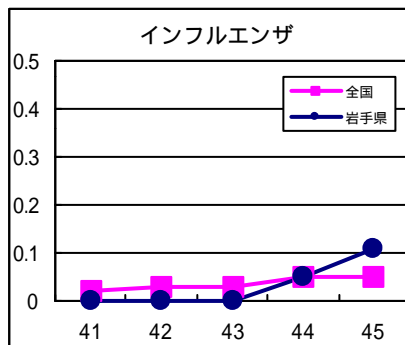
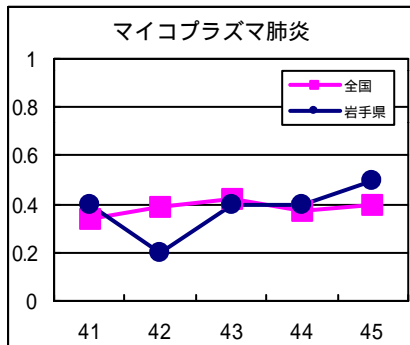
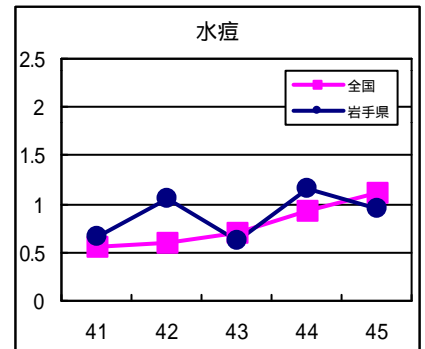
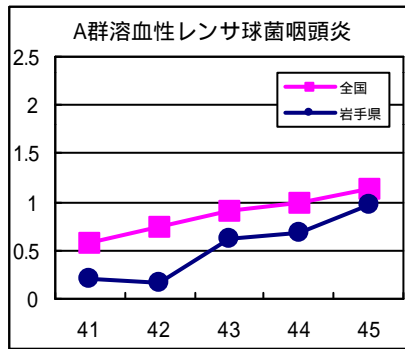
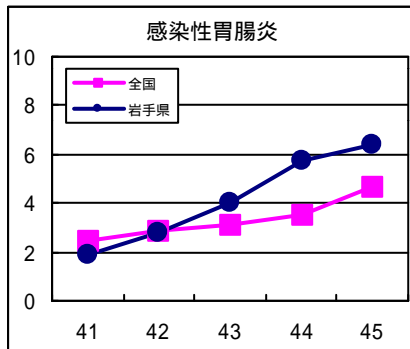
・感染性胃腸炎は、盛岡地区で前週からさらに患者が増加しているほか、花巻、北上、釜石、二戸地区でも患者の増加が始まりました。

・溶レン菌咽頭炎は、各地で患者が増加しています。この週にもっとも患者数が多いのは北上地区です。

・百日咳は、久慈地区から1例の患者発生の報告がありました。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		41	42	43	44	45		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0.05	0.11	↗	
	全国	0.02	0.03	0.03	0.05	0.05		
咽頭結膜熱	岩手県	0	0	0	0	0.05	→	
	全国	0.17	0.16	0.18	0.18	0.23		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.21	0.16	0.63	0.68	0.97	↗	
	全国	0.58	0.74	0.9	1	1.14		
感染性胃腸炎	岩手県	1.92	2.76	4	5.76	6.36	↗	
	全国	2.42	2.86	3.14	3.54	4.66		
水痘	岩手県	0.66	1.05	0.63	1.16	0.95	→	
	全国	0.55	0.6	0.7	0.92	1.12		
手足口病	岩手県	0.45	0.39	0.21	0.47	0.41	→	
	全国	0.4	0.37	0.4	0.35	0.32		
伝染性紅斑	岩手県	0.08	0.11	0.11	0.08	0.05	→	
	全国	0.11	0.13	0.13	0.15	0.15		
突発性発疹	岩手県	0.18	0.26	0.26	0.29	0.38	→	
	全国	0.66	0.66	0.65	0.62	0.64		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0.03	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0.03	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0	0	0	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.58	0.32	0.45	0.18	0.33	→	
	全国	0.27	0.24	0.18	0.14	0.13		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.5	0.53	0.39	0.29	0.59	→	
	全国	1.05	1.24	1.15	1.18	1.34		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.02	0.02	0.03	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	1	1.08	1.5	0.92	1.33	→	
	全国	0.98	0.84	0.92	0.9	0.9		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	195	279	412				
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.04		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0.05	→	
	全国	0.03	0.02	0.03	0.03	0.02		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.4	0.2	0.4	0.4	0.5	→	
	全国	0.34	0.39	0.42	0.37	0.4		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↗：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）									(患者発生数)	
分類	疾病名	岩手県					累計	全国		
		(週) 41	42	43	44	45		45	累計	
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	47	
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	2	4	504	
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	45	
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	16	
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	83	54	3306	
四、 五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	8	607	
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	15	
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	オウム病	0	0	0	0	0	1	1	31	
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	3	2	252	
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	8	
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	8	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	3	1	132	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	1	50	
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	4	4	1002	
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	3	
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	3	65	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	10	
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	1	
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ツツガムシ病	0	1	0	1	0	7	15	142	
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	64	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	3	59	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	1	6	
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	1	
	梅毒	0	0	0	0	0	3	4	459	
	破傷風	0	0	0	0	0	1	1	95	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	59	
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1	
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	61	
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	7	
	レジオネラ症	0	1	0	0	0	1	8	235	
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0		

昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。  
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

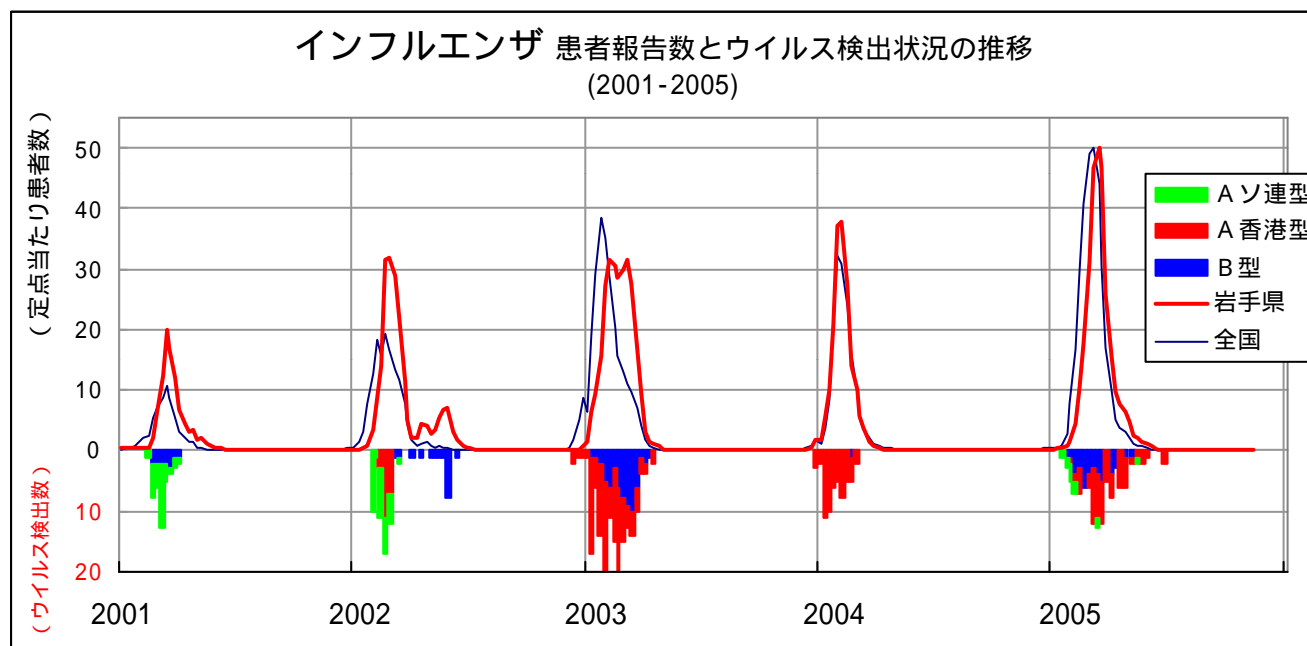
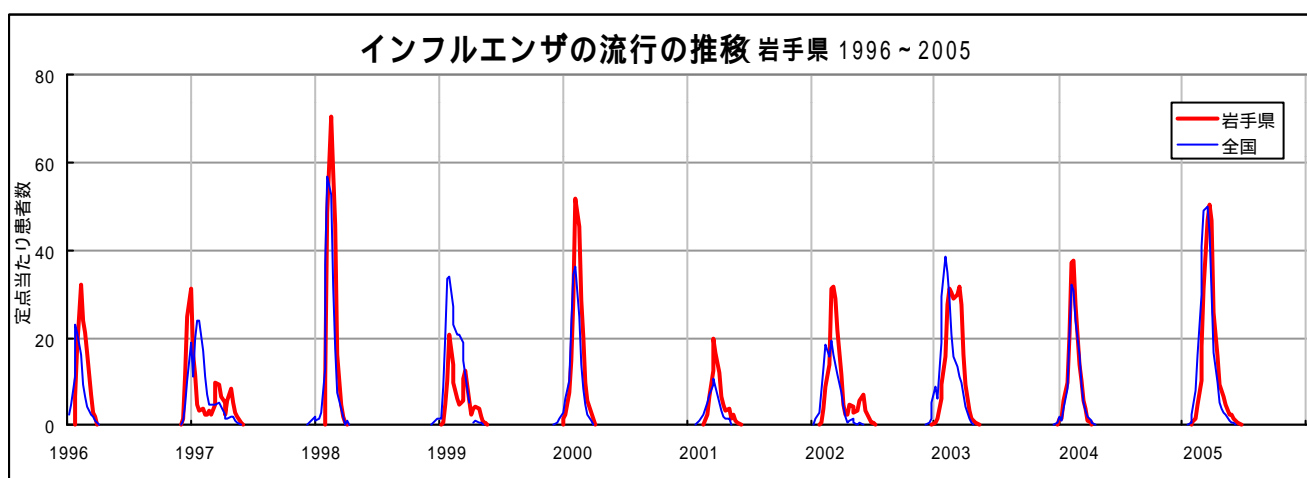
## 今注目の感染症

### インフルエンザ

インフルエンザは、例年、12月頃から患者数が増え始め、2～3月が流行のピークであるが、今シーズンは、盛岡地区では、11月に集団感染による学校閉鎖措置がとられた小学校もあり、例年よりも早い流行状況となっている。

今後の流行状況はまだ不明であるが、65歳以上の高齢者の方や気管支喘息や慢性心不全などの基礎疾患のある方、1歳以上の幼児などは早めに予防接種を受けることが大切である。

昨シーズンは、A香港型、Aソ連型、B型の3種類のインフルエンザウイルスが同時に流行したが、今シーズンのウイルスの動向が注目される。



## 病原体検出情報

- ・感染性胃腸炎の患者の便からノロウイルス遺伝子型II型を18例検出しました。

## 医療機関からの情報

盛岡地区の医療機関から

- ・キットでA型のインフルエンザ患者がぼつぼつと出始めた。

## 集団感染情報

インフルエンザ様疾患による学校閉鎖措置状況

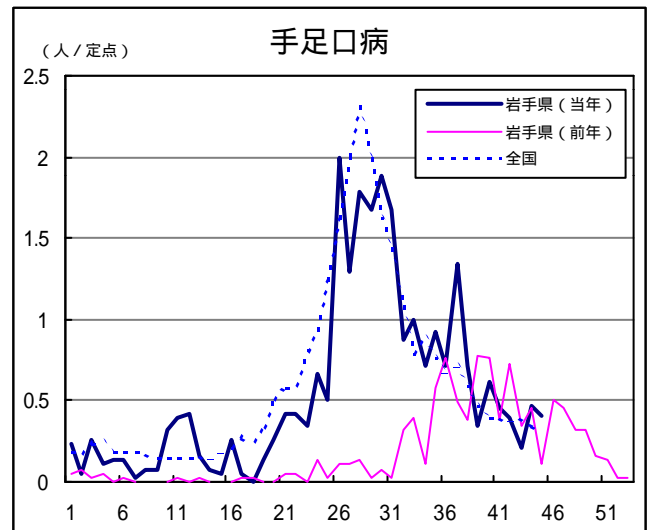
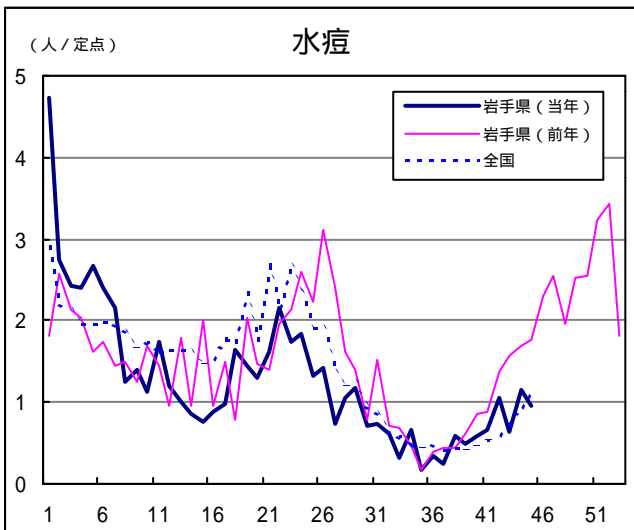
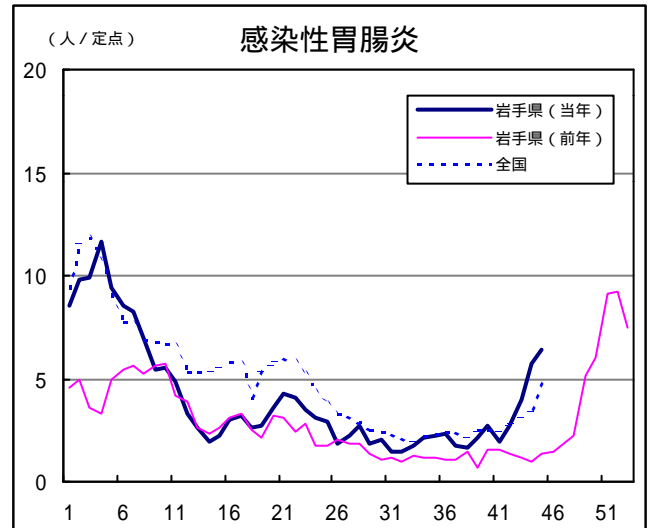
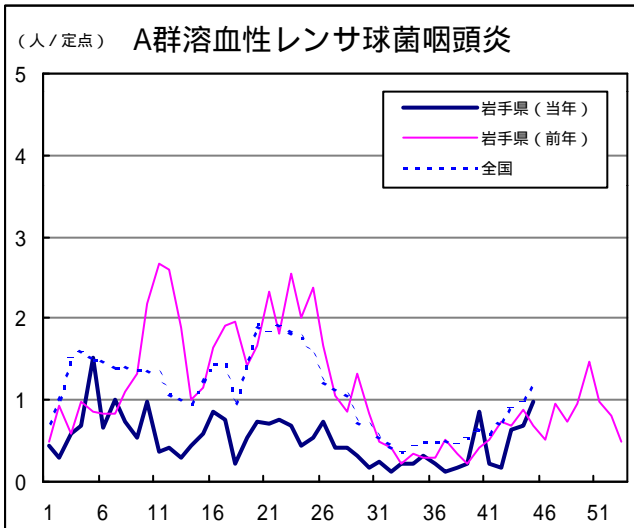
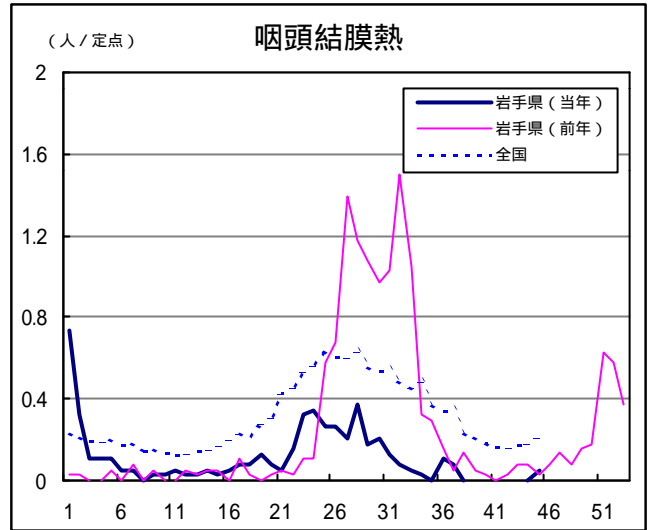
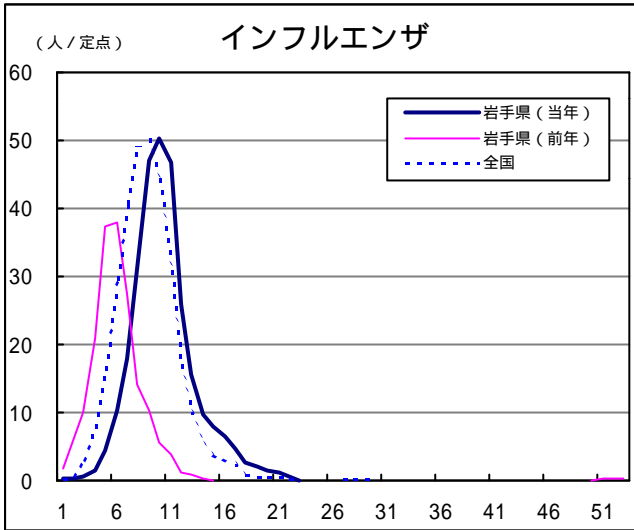
- ・雫石町立安庭小学校 在籍数90名 罹患者数45名 うち欠席者数26名  
11/15～18 5校時以降学校閉鎖

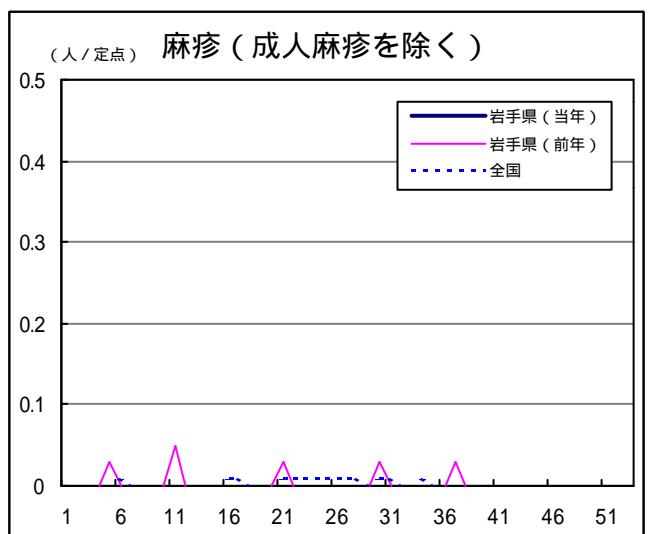
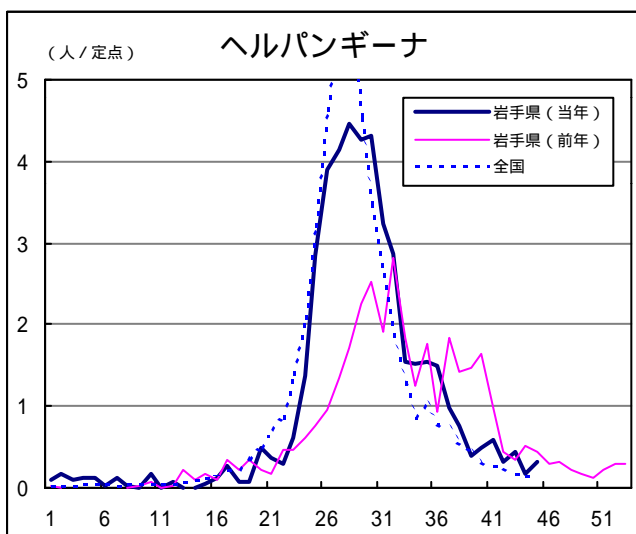
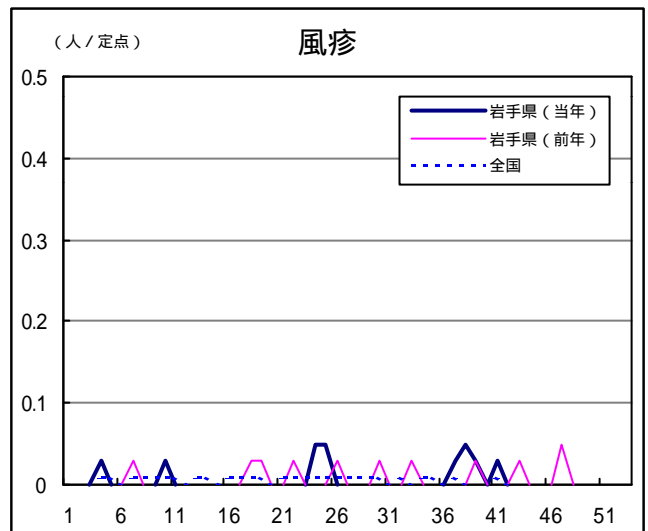
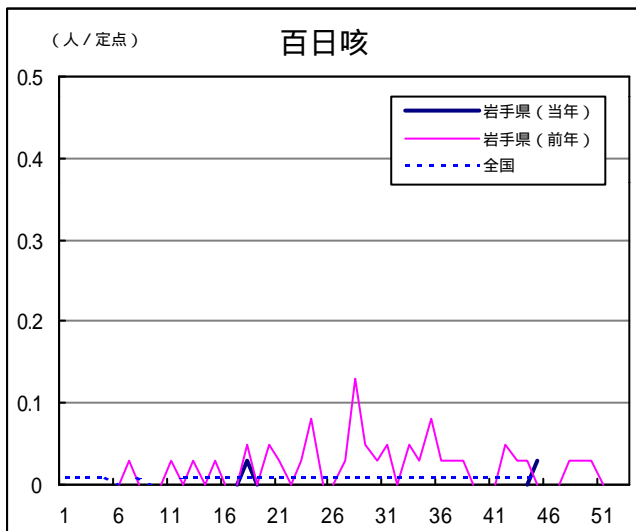
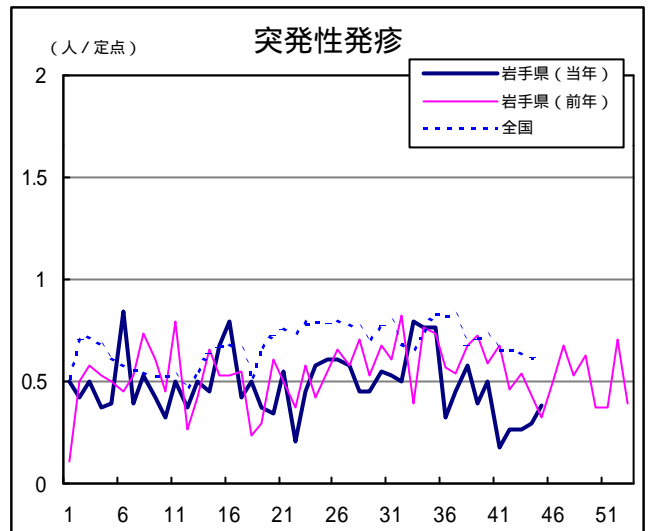
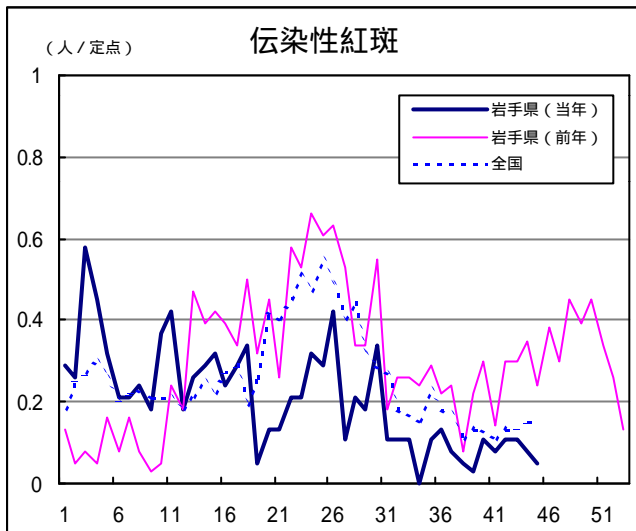
## Q & A

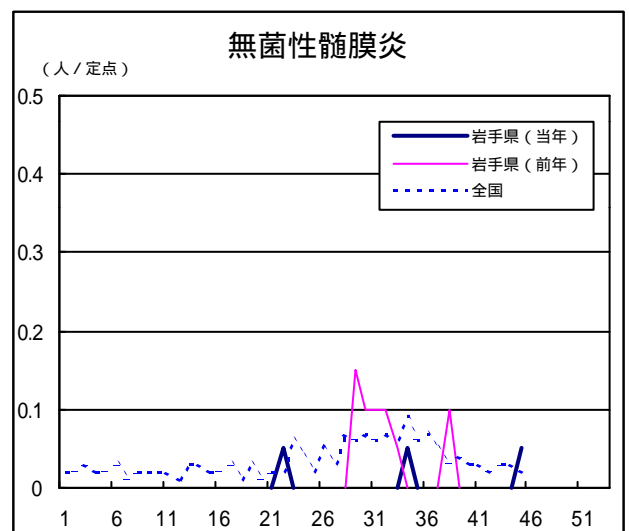
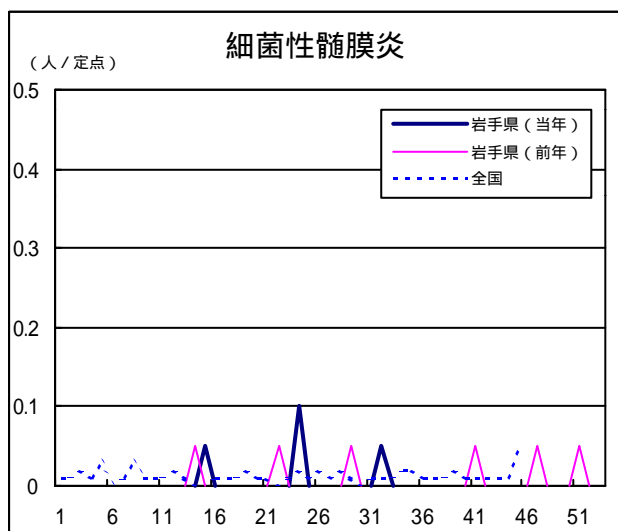
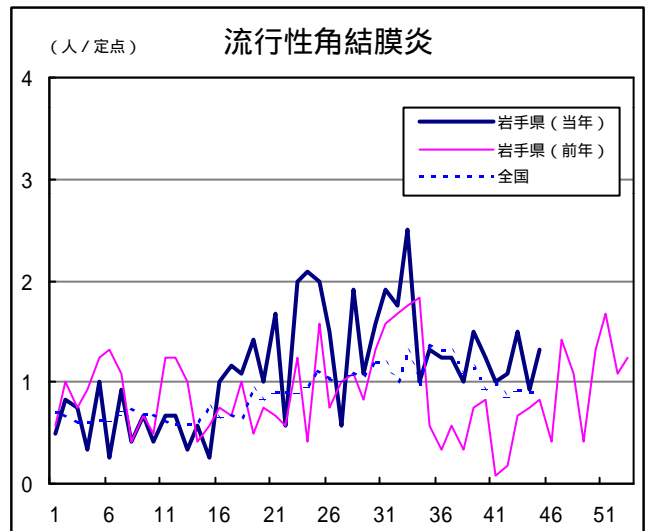
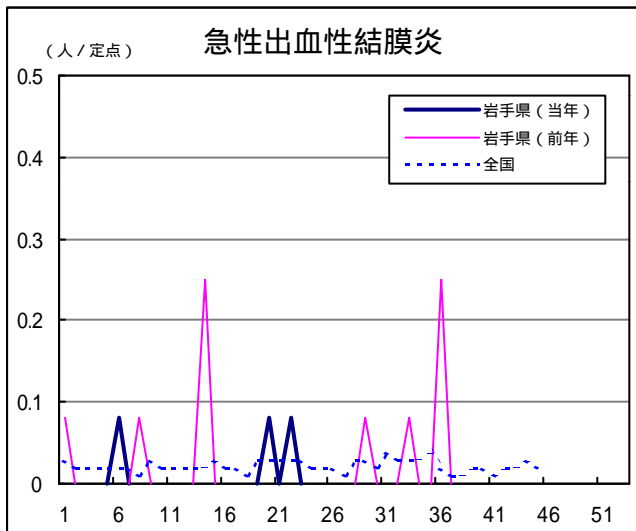
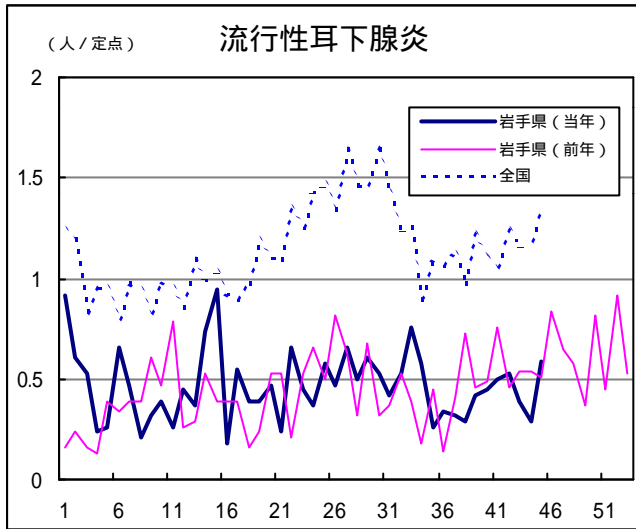
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
E-mail:CC0019@pref.iwate.jp

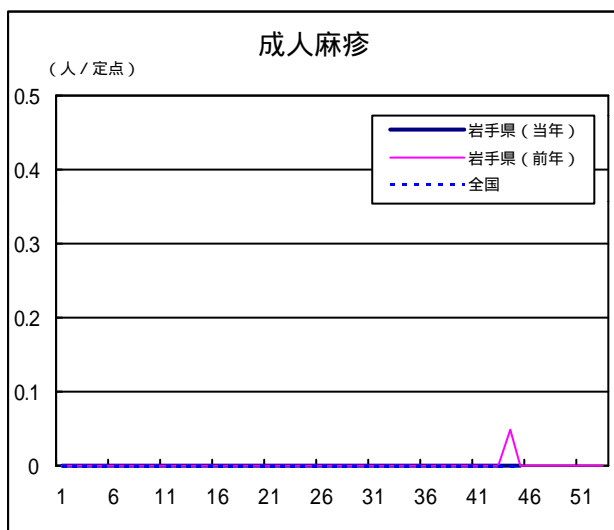
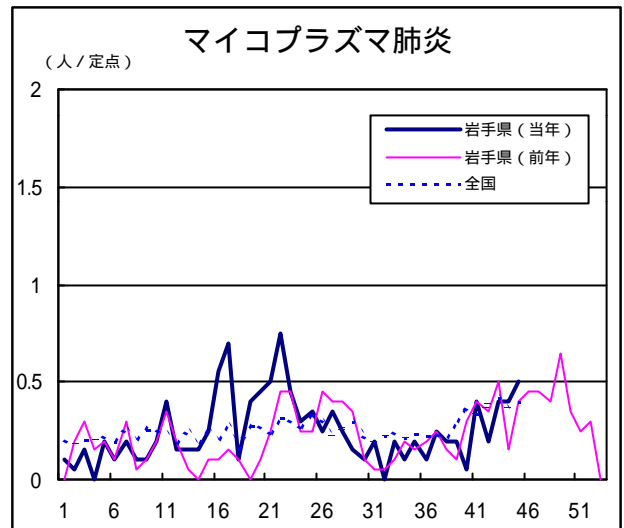
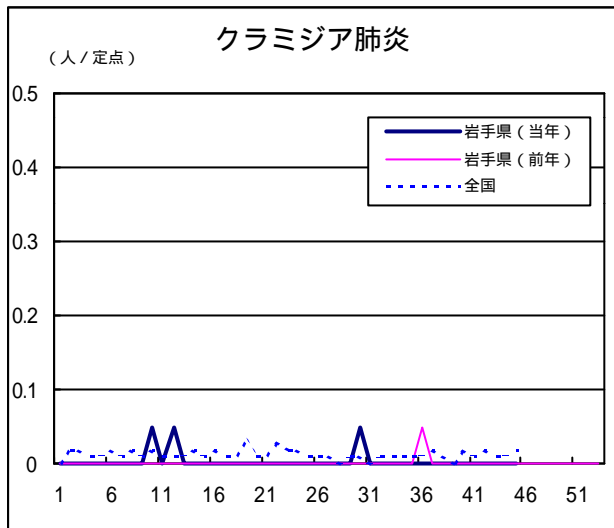
疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）











定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	63	39	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	6	4	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする  
**「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」**を配信しています。  
 配信の登録は以下のURLからお願いします。  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

無料です!!

岩手県感染症週報 平成17年第45週 平成17年11月18日発行  
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会  
 発行：岩手県環境保健研究センター  
 岩手県保健福祉部保健衛生課  
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター  
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp  
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>  
 <岩手県結核・感染症情報センター>  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>  
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>